

令和8年度 二戸市立金田一中学校 知って、味わって、考える

地域の恵みと働く人に学ぶ～ふれあい給食～

■9月8日(火)、十文字チキンカンパニーさんのご支援とご協力のもと、食育交流事業として、2年生を対象に学区内にあるPJ二戸フーズの工場見学と、会社関係者の皆様をお招きしての「ふれあい給食」を実施しました。

○工場では、最初に資料等を用いて、「岩手県が全国的にもチキンの一大産地であること」や「原料の入荷から製品の出荷までの流れ」、「各事業所の役割やそこで働く方々の様子」などについて、分かりやすく説明していただきました。その後、用意していただいた衣類を着用し、実際に工場内を見学しました。

○学校に戻ってからは、市内小中学校の給食にも提供されている「菜彩鶏」を使った給食を、関係者の皆様と一緒に味わいました。生徒たちは、地域で生産された食材を身近に感じながら、楽しく交流を深めました。

○今回の体験を通して、日々の食事が多くの命や人々の働きによって支えられていることを改めて学びました。また、地域の産業等について理解を深めるとともに、地域で働くことや将来の進路について考える貴重な機会となりました。

